

# みんなのひろば

ここはみなさんが主役のひろばです。身近な話題をどんどんお寄せください。

■役場企画室 TEL42-1613



## 5/3・5/4 1200年の伝統 綿津見神社遷宮大祭

拝殿が改築された草野地区・綿津見神社の1200年遷宮大祭が行なわれ、9地区から伝統芸能や神輿、山車などが参加し、地区内は大いに賑わいました。

両日とも五月晴れが広がり、沿道や御宿周辺には多くの帰省客や家族連れなどが詰め掛け、次々に披露される芸能等に盛んに拍手を送っていました。



▲宮内の笠踊り



▲草野東の大黒舞



▲伊丹沢のヨサコイ踊り



▲八木沢の手踊り



▲深谷の手踊り



▲草野西の八龍の舞

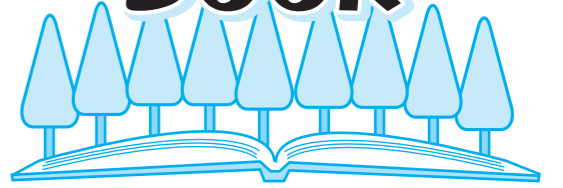


▲小宮の宝財踊り



▲関尺の手踊り

# ほんの森 BOOK



## 「いま」の本



「愛の流刑地 上・下」  
渡辺 惇一著〔幻冬舎〕  
価格 各1,680円  
日本経済新聞連載中から話題を呼び、現代人の感性の解放を訴える文芸大作です。  
東宝・映画化、日本テレビ・ドラマ化決定！

☆J・P・I・C賞2(優秀賞)  
佐藤 八千世さん (飯館中3年)  
「ひめゆりの少女」〔高文研〕  
この物語は、沖縄戦が行われたときのできごとをつづった本です。今では学ぶことのできない悲しい出来事が写真となって見ることができません。世界中の人が仲良くなり戦争がなくなっ  
てほしいと思いました。

☆J・P・I・C賞4(優秀賞)  
佐藤 和史さん (草野小6年)  
「ハッピーバースデー」〔金の星社〕  
一言の重み、この本を読んでほぐが最初に感じたことです。なにげなく言った言葉で相手の心が傷つく。言った本人の心は痛む。もつと一言一言に責任を持つ

☆J・P・I・C賞3(優秀賞)  
田口 瑠佳さん (草野小1年)  
「あたしもすっごい魔女になるんだ!」〔小峰書房〕  
ママはすっごい魔女です。作った薬で、相手をいろいろな動物や物に変身させます。きのこのこともよく知っていて、ぶつぶつできるきのこをたべたところがおもしろいですよ。魔女になりたいです。

## 今月のコミック

- 2日 アイシールド21……………19巻
- NARUTO……………33巻
- 魔人探偵脳噛ネウロ……………6巻
- 13日 コスプ・アニマル……………4巻
- 16日 はじめの一歩……………76巻
- あひるの空……………12巻
- 名探偵コナン……………54巻
- ハヤテのごとく……………7巻
- 金色のカッシュベル……………25巻
- 19日 天上天下……………15巻
- 23日 常務 島耕作……………4巻
- 月のしっぽ……………11巻
- 26日 蜜×蜜ドロボス……………7巻
- 僕になった私……………5巻

☆J・P・I・C賞5(優秀賞)  
佐野 瞳さん (白石小5年)  
「二枚舌」〔佼成出版社〕  
ノリコは、拾った金を交番にとどけなかった。いつものノリコだったらそんな事しないのに…。その金でノリコは「ガラスの白鳥」というマンガを買ってしまいました。紀子のお母さんは、ノリコが万引きしたとおこりました。ノリコは、友だちがひっこしてもらっ

てほしいとおもいました。  
たとうそをついてしまい、ノリコの目の前に黒いマンツトに身をつつんだせの高い男がたっていた。

## 新発売DVD紹介

- ☆「あらしのよるに」スタンダード 価格3,990円 6月23日発売
- ☆「ポケットモンスターアドバンスジェネレーション ピカチュウのおばけカーニバル」 価格2,500円 6月16日発売
- ☆「シムソンス」通常版 価格3,800円 7月28日発売

※CD・DVD・ビデオもお取り寄せできます。





▲親子でサッカー（白石）



▲課題をクリアしてゴール（白石）

## 村内小学校 運動会

5/14 白石小 5/21 草野小・飯樋小

村内小学校の運動会が、それぞれの校庭で行なわれました。このうち、白石小では4回目となる学区内行政区との合同運動会が行われ、子どもたちと地域住民と一緒に汗を流しました。結果、前田行政区が優勝を果たしました。



▲未就学児童も参加（草野）



▲スタート！180m走（草野）



▲勝旗の授与（草野）



▲ゲート通過なるか（白石）



▲上手に運んで（飯樋）



▲応援合戦（飯樋）



▲転かせ、転かせ（飯樋）



▲水芭蕉の苗を植える北山さん

## 5/22 周りを花で飾りたい

飯樋久保首の北山初夫さんは、美しい景観づくりのため、数年前から自宅の周りや遊休農地、道路沿いなどに花や花木を植えています。

この日は、自宅近くの遊休農地に水芭蕉や木蓮の苗を植えていました。北山さんは「自分の夢は、周りをたくさんの花で飾ること。手入れは大変だけど毎年少しずつ花を増やしていきたい」と笑顔で話していました。

## 5/20 浜通り初のわらび園がオープン

### 「前田観光わらび園」開園式



▲わらび狩りを楽しむ観光客ら

前田行政区が福田地内に整備を進めてきた「前田観光わらび園」がオープンし、地元住民や関係者ら40人が出席して開園式が行なわれました。

このわらび園は、同行政区が交流人口の拡大などを目的に、中山間地域等直接支払制度等を活用し、前田牧場管理地のうち19畝を観光わらび園として整備したものです。

開園式では、齋藤政行区長のあいさつに続き、同園を管理運営する「前田観光わらび園委員



▲テープカットする関係者ら

会」の長谷川健一代表が、取り組み経過を報告しました。また、県相双農林事務所の日黒副部長、長正助役、北原村議会議長から、それぞれ来賓祝辞が述べられました。最後に関係者がテープカットし、オープンを祝いました。この後、開園を待ちかねた観光客ら約80人が広大な園内に入り、20〜30cmに育ったわらびを次々に採っていました。

このわらび園の開園期間は6月末までの毎週水・木・土・日曜日。時間は朝8時から10時までで、入園料は一人1500円（小学生以下無料）。

## いじくんのぽけっと

### 沖縄の素晴らしいお土産

昨年の秋、沖縄・宮古島の旅で私は素晴らしい宝物を拾ってきました。沖縄に知人が多い方との旅でしたので、現地案内は充実そのもの。

帰りの時間ぎりぎりまでワゴン車で案内してもらい、いざ空港へ向かおうとした時、全く人家のない、車もあまり通らない道路上でエンスト。ようやく走ってきた対向車を止め、20分程見てもらったのですが直らず、私たち6人は青くなっていました。

飛行機の出発時間を聞いたその方は「これが限界の時間とみてとったのか、私の車で送ります」と言ってくれ、ようやく走ってきたもう一台の車を止め、説得してくれました。その車も全く方向違いに行く車でした。彼の車は小さなジープでしたので、中学生らしき娘2人に降りるようさとし、待っているようにとの話でした。

私たちは2台の車に分乗して約30分走り、出発13分前に空港に着き、無事帰ってくるのが出来たのでした。方向転換して送ってくれたのですから、私たちは車の中で何度お礼を言ったか分かりませんが、彼の口からは「お互い様だから」と、何の意にもかえさない様子。

沖縄には「イチャリバ、チャウデー」、つまり「出会えば、皆兄弟」という精神があることは知っていたのですが、まさかこのような形でその心に出会えるとは夢にも思いませんでした。

さらに、それ以上私が感動してしまったのは「空港から戻ってくるまで降りて待っているように」という彼の娘さんへの行為です。これ以上の人間教育はあるでしょうか。何十回の説教に勝るはずですが、もう私の心はメロメロにされてしまいました。よく私は「親の後姿を見せることも大切だが、夫婦のあり方を見せるのも大事」と言ってきたのですが、さらにさらに「人としてあるべき姿を見せること」、いかに大切か」といふ宝物を、沖縄のお土産にしたのでした。

平成18年5月29日

飯樋村長 菅野 典雄